

平成24年度

1. 教育目標

- ・だれとでも仲よく遊べる子
- ・元気で明るい子
- ・最後までがんばる子
- ・ありがとうの言える子
- ・きまりを守って遊べる子
- ・思いやりのある優しい子

2. 重点目標

「誠実で信頼される園に」を建学の精神に掲げ、この理念に基づく教育方針、並びに重点目標を達成するために教職員の資質向上のための取り組みに力を入れています。

” 集中力 理解力 表現力 コミュニケーション力 体力 ”

集団生活の中で友だちとの関わりは、これから社会に生きていくためには避けて通れない様々な事を学ぶ大切な場です。友だちが出来ると喧嘩もできます。一人では喧嘩はできません。憧れの気持ちを持つこともできます。「あの子のように鉄棒ができるようになりたい」憧れを持つと目標ができます。目標ができると努力をします。努力して出来たことは自信になります。自信がもてると新たなエネルギーができ、新たな挑戦につながります。

そのためには、「自分から意欲を持つ」ことが大切になります。

5つの力を育てることでバランスのとれた基礎ができます。

躰は 「 つ 」 の付く9歳までです。

姿勢を良くする 正しい姿勢は心を正しくします

挨拶をする 人との関わりは、まず挨拶から始まります

靴をそろえる 心に余裕を持ちます

「三つ子の魂百まで」と申します。しっかりと生活習慣を身につけた上で、好奇心を育む環境を整えます。簡単に結果を教えるのではなく、危険がないのであれば経験させます。言葉で理解するより、経験を通して身に付けたことは決して忘れません。創立者 堀栄二先生は、昭和初期では珍しかったデパートを造り、勉強したことを実際に経験させる体験学習を行っていました。学園は2013年、創立100周年を迎えます。享栄幼稚園も平成26年に創立60周年を迎え、4000人を超す卒業生を送り出してきました。

生きた勉強を大切にされた創立者の思いを受け継いでいけるよう努力しています。

知恵と工夫とエネルギーを使って、子どもの自然の姿を受け入れます。

最大の教育環境は教師自身と考えています。

子どもたちにより良い環境を提供できるように、日々研鑽し、謙虚な気持ちを忘れません。

保護者との連絡を大切に、保護者の皆様と共にお子様の成長を喜び合えることを大切にします。

※ 背伸びをしないで、年齢・個人に時期にあったふさわしい体験をします。

※ 多くの事をバランスよく楽しく体験し、自分の得意なことを見つけます。

※ 失敗が許され、何度でも挑戦できることが大切な幼児期です。あわてないで見守りふさわしい時期に背中を押してあげます。

以上のように重点目標を掲げながら当幼稚園の特色としています。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	自己評価結果	学校関係者評価
1	教育目標 教育課程 指導について	ほぼ達成されている 教育目標を基に作成した教育課程、年間指導計画に そって一人一人を大切にした教育が実践できた。 課外活動の音楽・英語・運動教室により豊かな感性 を育み、感じたことを自分なりに表現できるよう になった。	達成され ている
2	保健管理 について	ほぼ達成されている 「学校保健計画書」の作成及び実践、健康診断の実 施、診断結果に基づく通院の啓発等管理を行った。	達成され ている
3	安全・危機管理 について	ほぼ達成されている 園児の大きな怪我も無く、また園庭の遊具の点検を 欠かさず行い危険箇所の迅速な発見そして早急な修 繕を行うなど、適切な管理を行った。 危機管理については、防災の日にあわせて、保護者 も交えて大規模避難訓練を行いアンケートを取り集 計結果を開示した。 又、通常の避難訓練でも地域近隣の小学校へ避難す る警察の方も交えて訓練を行うなど地域の人々と協 力しておこなった。	達成され ている
4	特別支援教育 について	ほぼ達成されている 病院など医療機関との連携を結び園児一人一人の特 性に応じた支援体制を組んでいる。	達成され ている
5	組織運営 について	達成されている 全職員が服務規程を熟知遵守して勤務した。	達成され ている

6	研修と研究について	達成されている 外部講師を委託しての音楽・絵画・体育等の園内研修した。 他園の先生と合同で研修会を開き意見交換をおこなった。 又ビデオカメラを利用しお互いの指導内容について自主研修会等で意見交換をした。 又年度末に保護者へ年間の行事についてアンケートを取りそれを基にグループディスカッションを行い次年度以降の各行事への対応を研究・討議した。 (資料3)	達成されている
7	保護者への対応	ほぼ達成されている 保護者への対応は園長。主任が対応している。 又、年度末には全保護者に一年間の全行事についてのアンケートを行い次年度以降の各行事への参考としている。(資料1・2)	達成されている
8	子育て支援事業の充実と地域社会とのかかわりについて	地域の人々とのかかわりは良好である。 ひよこ教室では平均月2～3回地域の未就園児とその保護者の方と親子でふれあい楽しく時間をすごしながら子育ての悩みや、情報の交換場所としている。	達成されている
9	教育環境整備について	ほぼ達成できた 本年度は会議室の新築及びそれに伴う園庭の整備に力をいれ園児に安全に遊んでいただけるようにした。 来年度に向けてさらに改修の計画を実行したい。	達成されている
10	情報提供について	ほぼ達成できた 園だより、クラスだより、連絡ノート、個人記録を利用し登降園時に保護者に情報を提供し十分な理解をえられた。	達成されている

4、来年度への課題

保護者と、地域と連携して、幼児の育ちを支えるための情報交換の工夫

- ・保護者の知りたい内容を把握し、的確に情報を提供する。
- ・園外行事の活動中の園児の姿を携帯のWEBにて保護者に配信しているが、さらに判りやすい情報を的確に配信し保護者の方に子どもたちが今何をしているのか安心して幼稚園に預けていただけるよう工夫したい。
- ・園庭を平成24年度に整備したが、安心して遊べるように更なる改修に努めたい。